

○ 經濟分野

区分	☐ 新規 ☒ 再提案（R1・8・22第145回総会；大町市・安曇野市）		
種類	☐ 現行制度の改善又は拡充を求めるもの ☐ 新たな施策の要望又は提案を求めるもの ☒ 特に市町村への財政支援策等を求めるもの ☐ その他（ ）		分野 ☐ 総務文教 ☐ 社会環境 ☒ 経済 ☐ 危機管理建設
要望先	☐ 国 担当省庁 ☒ 県 担当部局 林務部 ☐ その他 名 称		
件名	6 「新たな森林管理システム」運用のための広域連携体制構築について		
提案市	塩尻市		
提案要旨	令和元年度から導入された「新たな森林管理システム」の効果的な運用を図るためには、地域の実情に応じた広域連携体制の構築が必要不可欠であり、そのための協議、合意形成に際し、長野県の強力なリーダーシップ発揮を要望する。		
提案理由	平成30年度に、「新たな森林管理システム」等の効果的な運用に向けた検討ワーキンググループが長野県林務部を事務局として設置され、広域連携体制の構築が提言された。 また、当時、県林務部長からは、市長会長であり林業経営者でもある塩尻市長に対し、複数の広域連携体制のうち、新たな森林管理システムの事務を広域連合に移管する案について有力案としたい旨の相談があり、趣旨について概ね賛同したところである。 その後の進ちょく状況と今後の予定について長野県の考え方をお聞きたい。		
現況及び課題等	松本地域では令和元年度に3回の連絡会議を開催し、情報共有、意向調査、課題抽出等を実施しているが、具体的な方向性が見出せていない。 一方、上田、木曽地域では、広域連合移管の方向性で動き出しており、このままでは、森林再生・林業振興に対する県内格差が大きく生じる可能性がある。地域の実情に配慮しながらも統一的な対応をとるよう、長野県に対し強く要望する。		
関係法令	森林経営管理法 森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律		